

2018年度第1四半期決算のお知らせ

株式会社かんぽ生命保険（取締役兼代表執行役社長 植平 光彦）の2018年度第1四半期（2018年4月1日～2018年6月30日）の決算をお知らせいたします。

<目次>

1. 主要業績	……	1頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	……	3頁
3. 四半期貸借対照表	……	6頁
4. 四半期損益計算書	……	7頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	……	9頁
6. ソルベンシー・マージン比率	……	10頁
7. 特別勘定の状況	……	11頁
8. 保険会社及びその子会社等の状況	……	11頁

以上



1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2017年度末		2018年度 第1四半期会計期間末			
	件 数	金 額	件 数		金 額	
				前年度末比		前年度末比
個人保険	17,921	523,597	18,000	100.4	526,026	100.5
個人年金保険	1,333	27,425	1,315	98.7	26,387	96.2
団体保険	—	—	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険の金額は、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金額を合計したものです。

・新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2017年度 第1四半期累計期間				2018年度 第1四半期累計期間					
	件 数	金 額			件 数		金 額			
			新契約	転換による 純増加		前年 同期比	前年 同期比	新契約	転換による 純増加	
個人保険	462	14,747	14,747	—	451	97.6	14,404	97.7	14,404	—
個人年金保険	—	—	—	—	0	—	9	—	9	—
団体保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険の金額は、年金支払開始時における年金原資です。

(2) 年換算保険料

・保有契約

(単位：億円、%)

区 分	2017年度末	2018年度	
		第1四半期会計期間末	前年度末比
個人保険	33,673	33,774	100.3
個人年金保険	4,911	4,722	96.1
合計	38,585	38,497	99.8
うち医療保障・ 生前給付保障等	3,821	3,919	102.6

・新契約

(単位：億円、%)

区 分	2017年度 第1四半期累計期間	2018年度	
		第1四半期累計期間	前年同期比
個人保険	1,045	946	90.5
個人年金保険	—	0	—
合計	1,045	947	90.6
うち医療保障・ 生前給付保障等	132	170	128.0

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です（一時払契約等は、保険料を保険期間等で除した金額）。
2. 医療保障・生前給付保障等には、医療保障給付（入院給付、手術給付等）、生前給付保障給付（特定疾病給付、介護給付等）、保険料払込免除給付（障がい事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む。）等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

2. 資産運用の実績（一般勘定）

（1）資産の構成

（単位：億円、％）

区 分	2017年度末		2018年度 第1四半期会計期間末	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現預金・コールローン	11,591	1.5	17,199	2.3
買現先勘定	—	—	—	—
債券貸借取引支払保証金	32,962	4.3	21,268	2.8
買入金銭債権	1,760	0.2	3,256	0.4
商品有価証券	—	—	—	—
金銭の信託	28,148	3.7	29,166	3.9
有価証券	601,318	78.3	590,506	78.8
公社債	535,764	69.7	521,742	69.6
株式	1,963	0.3	2,096	0.3
外国証券	43,475	5.7	48,671	6.5
公社債	42,354	5.5	47,566	6.3
株式等	1,120	0.1	1,105	0.1
その他の証券	20,115	2.6	17,995	2.4
貸付金	76,271	9.9	71,701	9.6
不動産	839	0.1	903	0.1
繰延税金資産	9,541	1.2	9,620	1.3
その他	5,897	0.8	5,958	0.8
貸倒引当金	△6	△0.0	△6	△0.0
合計	768,325	100.0	749,575	100.0
うち外貨建資産	47,485	6.2	51,997	6.9

（注）不動産については、土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しております。

(2) 有価証券の時価情報 (売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位: 億円)

区 分	2017年度末					2018年度第1四半期会計期間末				
	帳簿 価額	時 価	差 損 益			帳簿 価額	時 価	差 損 益		
			差 益	差 損	差 益			差 損		
満期保有目的の 債券	384,900	446,087	61,186	61,602	415	372,769	433,778	61,008	61,359	350
責任準備金対応 債券	106,763	117,696	10,932	11,039	106	106,191	116,946	10,755	10,840	85
子会社・ 関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	136,671	142,256	5,584	7,585	2,001	140,112	146,287	6,174	8,211	2,037
公社債	44,741	45,080	338	551	212	43,383	43,761	377	528	150
株式	15,874	20,406	4,531	4,919	388	16,205	21,058	4,852	5,256	404
外国証券	48,351	49,230	879	2,021	1,141	53,242	54,609	1,366	2,373	1,006
公社債	41,290	41,374	84	1,225	1,141	46,144	46,586	441	1,443	1,002
株式等	7,060	7,856	795	795	0	7,098	8,023	924	929	4
その他の証券	21,765	21,577	△187	71	259	20,044	19,602	△442	32	475
買入金銭債権	1,739	1,760	21	21	—	3,235	3,256	21	21	—
譲渡性預金	4,200	4,200	—	—	—	4,000	4,000	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	628,335	706,039	77,703	80,227	2,523	619,074	697,012	77,938	80,412	2,473
公社債	535,425	607,862	72,436	73,171	734	521,364	593,487	72,122	72,709	586
株式	15,874	20,406	4,531	4,919	388	16,205	21,058	4,852	5,256	404
外国証券	49,331	50,232	901	2,042	1,141	54,222	55,608	1,385	2,392	1,006
公社債	42,270	42,376	105	1,247	1,141	47,124	47,585	460	1,463	1,002
株式等	7,060	7,856	795	795	0	7,098	8,023	924	929	4
その他の証券	21,765	21,577	△187	71	259	20,044	19,602	△442	32	475
買入金銭債権	1,739	1,760	21	21	—	3,235	3,256	21	21	—
譲渡性預金	4,200	4,200	—	—	—	4,000	4,000	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 金銭の信託のうち売買目的有価証券以外のものを含み、その帳簿価額、差損益は、それぞれ、2017年度末が21,532億円、5,164億円、2018年度第1四半期会計期間末が21,961億円、5,593億円です。

・時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の帳簿価額は以下のとおりです。

(単位：億円)

区 分	2017年度末		2018年度 第1四半期会計期間末	
	帳簿価額	時 価	帳簿価額	時 価
満期保有目的の債券	—	—	—	—
非上場外国債券	—	—	—	—
その他	—	—	—	—
責任準備金対応債券	—	—	—	—
子会社・関連会社株式	14	26	14	26
その他有価証券	616	763	616	763
非上場国内株式 (店頭売買株式を除く)	42	42	42	42
非上場外国株式 (店頭売買株式を除く)	—	—	—	—
非上場外国債券	—	—	—	—
その他	573	720	573	720
合計	631	789	631	789

(注) 1. 金銭の信託のうち売買目的有価証券以外のものを含んでおります(2017年度末：573億円、2018年度第1四半期会計期間末：720億円)。

2. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券のうち、外貨建資産の為替を評価した差損益は、2017年度末が△8億円、2018年度第1四半期会計期間末が△3億円です。

(注) 有価証券の時価情報には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでおります。

(3) 金銭の信託の時価情報

(単位：億円)

区 分	2017年度末					2018年度第1四半期会計期間末				
	貸借 対照表 計上額	時 価	差 損 益			四半期 貸借 対照表 計上額	時 価	差 損 益		
			差 益	差 損	差 益			差 損		
金銭の信託	27,553	27,553	—	—	—	28,348	28,348	—	—	—

・運用目的の金銭の信託

運用目的の金銭の信託は保有しておりません。

・満期保有目的、責任準備金対応、その他の金銭の信託

(単位：億円)

区 分	2017年度末					2018年度第1四半期会計期間末				
	帳簿 価額	時 価	差 損 益			帳簿 価額	時 価	差 損 益		
			差 益	差 損	差 益			差 損		
満期保有 目的の 金銭の信託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
責任準備金 対応の 金銭の信託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の 金銭の信託	22,388	27,553	5,164	5,555	390	22,754	28,348	5,593	6,022	429

(注) 金銭の信託の時価情報には、時価を把握することが極めて困難と認められるその他の金銭の信託は、含んでおりません(2017年度末：595億円、2018年度第1四半期会計期間末：818億円)。

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	2017年度末 要約貸借対照表 (2018年3月31日現在)	2018年度 第1四半期会計期間末 (2018年6月30日現在)
	金 額	金 額
(資産の部)		
現金及び預貯金	894,191	974,931
コールローン	265,000	745,000
債券貸借取引支払保証金	3,296,222	2,126,851
買入金銭債権	176,069	325,690
金銭の信託	2,814,873	2,916,696
有価証券	60,131,893	59,050,653
(うち国債)	(39,589,896)	(38,331,635)
(うち地方債)	(8,513,583)	(8,323,346)
(うち社債)	(5,472,945)	(5,519,260)
(うち株式)	(196,379)	(209,664)
(うち外国証券)	(4,347,564)	(4,867,159)
貸付金	7,627,147	7,170,180
保険約款貸付	135,314	136,108
一般貸付	919,051	963,291
機構貸付	6,572,781	6,070,780
有形固定資産	100,568	106,879
無形固定資産	167,763	159,450
代理店貸	33,715	28,535
再保険貸	3,227	3,527
その他資産	368,394	387,838
繰延税金資産	954,136	962,033
貸倒引当金	△695	△699
資産の部合計	76,832,508	74,957,570
(負債の部)		
保険契約準備金	69,948,383	69,261,833
支払準備金	548,196	515,199
責任準備金	67,777,297	67,155,904
契約者配当準備金	1,622,889	1,590,728
再保険借	6,033	6,112
その他負債	3,893,916	2,668,190
債券貸借取引受入担保金	3,663,547	2,525,600
未払法人税等	99,290	33,242
リース債務	2,327	2,291
資産除去債務	5	5
その他の負債	128,746	107,050
退職給付引当金	67,649	68,574
役員株式給付引当金	172	152
価格変動準備金	916,743	917,010
負債の部合計	74,832,900	72,921,873
(純資産の部)		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	500,044	500,044
資本準備金	405,044	405,044
その他資本剰余金	95,000	95,000
利益剰余金	596,084	589,217
利益準備金	39,409	47,569
その他利益剰余金	556,674	541,647
不動産圧縮積立金	6,163	6,163
繰越利益剰余金	550,511	535,484
自己株式	△466	△450
株主資本合計	1,595,661	1,588,810
その他有価証券評価差額金	403,913	446,856
繰延ヘッジ損益	32	29
評価・換算差額等合計	403,946	446,885
純資産の部合計	1,999,608	2,035,696
負債及び純資産の部合計	76,832,508	74,957,570

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	2017年度 第1四半期累計期間 (2017年4月1日から 2017年6月30日まで)	2018年度 第1四半期累計期間 (2018年4月1日から 2018年6月30日まで)
		金 額	金 額
経常収益		2,113,562	1,978,687
保険料等収入		1,123,687	1,014,865
(うち保険料)	(1,121,165)	(1,011,376)
資産運用収益		321,389	307,614
(うち利息及び配当金等収入)	(298,400)	(280,454)
(うち金銭の信託運用益)	(21,137)	(20,471)
(うち有価証券売却益)	(1,659)	(6,625)
その他経常収益		668,484	656,208
(うち支払備金戻入額)	(26,696)	(32,997)
(うち責任準備金戻入額)	(640,489)	(621,392)
経常費用		2,030,460	1,903,634
保険金等支払金		1,850,749	1,715,070
(うち保険金)	(1,567,283)	(1,370,343)
(うち年金)	(97,808)	(100,952)
(うち給付金)	(15,628)	(20,222)
(うち解約返戻金)	(118,391)	(157,730)
(うちその他返戻金)	(46,920)	(60,141)
責任準備金等繰入額		1	1
契約者配当金積立利息繰入額		1	1
資産運用費用		16,340	34,891
(うち支払利息)	(630)	(233)
(うち有価証券売却損)	(9,083)	(18,952)
(うち金融派生商品費用)	(4,907)	(13,235)
事業費		130,775	124,993
その他経常費用		32,592	28,677
経常利益		83,101	75,053
特別利益		—	—
特別損失		16,078	330
固定資産等処分損		8	63
価格変動準備金繰入額		16,070	267
契約者配当準備金繰入額		32,558	26,832
税引前四半期純利益		34,464	47,890
法人税及び住民税		40,056	38,459
法人税等調整額		△29,664	△24,501
法人税等合計		10,391	13,957
四半期純利益		24,072	33,933

注記事項

(四半期貸借対照表及び株主資本等の注記)

1. 責任準備金対応債券に係るリスク管理方針の概要は、次のとおりであります。

資産・負債の金利リスクを管理するために、保険契約の特性に応じて以下に掲げる小区分を設定し、各小区分の責任準備金対応債券と責任準備金のデュレーションを一定幅の中で一致させる運用方針を採っております。また、各小区分の責任準備金対応債券と責任準備金のデュレーションについては、定期的に確認しております。

- ① 簡易生命保険契約商品区分（残存年数30年以内の保険契約）
- ② かんぽ生命保険契約（一般）商品区分（すべての保険契約）
- ③ かんぽ生命保険契約（一時払年金）商品区分（一部の保険種類を除く。）

なお、簡易生命保険契約商品を対象とする小区分については、従来、残存年数20年以内の保険契約からなる小区分でありましたが、30年及び40年国債の発行規模が拡大したことに伴い、長期の保険契約群に対してデュレーション調整が容易となったことから、当第1四半期会計期間より、残存年数30年以内の保険契約からなる小区分に変更いたしました。この変更による損益への影響はありません。

2. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期貸借対照表計上額は3,067,312百万円であります。

3. 契約者配当準備金の異動状況は、次のとおりであります。

イ. 当期首現在高	1,622,889百万円
ロ. 当第1四半期累計期間契約者配当金支払額	58,913百万円
ハ. 利息による増加等	1百万円
ニ. 年金買増しによる減少	81百万円
ホ. 契約者配当準備金繰入額	26,832百万円
ヘ. 当第1四半期会計期間末現在高	1,590,728百万円

4. 配当金支払額は、次のとおりであります。

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2018年5月15日 取締役会	普通株式	40,800	68.00	2018年3月31日	2018年6月19日	利益剰余金

(※1) 配当金の総額には、株式給付信託（BBT）が保有する当社株式に対する配当金13百万円が含まれております。

(※2) 1株当たり配当額には、特別配当4円が含まれております。

(四半期損益計算書の注記)

- 1株当たり四半期純利益は56円57銭であります。

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	2017年度 第1四半期累計期間	2018年度 第1四半期累計期間
基礎利益 A	93,639	98,852
キャピタル収益	22,796	27,096
金銭の信託運用益	21,137	20,471
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	1,659	6,625
金融派生商品収益	—	—
為替差益	—	—
その他キャピタル収益	—	—
キャピタル費用	21,559	42,731
金銭の信託運用損	—	—
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	9,083	18,952
有価証券評価損	—	—
金融派生商品費用	4,907	13,235
為替差損	109	570
その他キャピタル費用	7,458	9,973
キャピタル損益 B	1,237	△15,635
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	94,877	83,217
臨時収益	33,435	36,671
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	33,435	36,671
個別貸倒引当金戻入額	—	—
その他臨時収益	—	—
臨時費用	45,210	44,835
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	—	—
個別貸倒引当金繰入額	—	—
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	45,210	44,835
臨時損益 C	△11,775	△8,163
経常利益 A+B+C	83,101	75,053

- （注） 1. 金銭の信託に係るインカム・ゲインに相当する額（2017年度第1四半期累計期間：7,458百万円、2018年度第1四半期累計期間：9,973百万円）を「その他キャピタル費用」に計上し、基礎利益に含めております。
2. 「その他臨時費用」には、保険業法施行規則第69条第5項の規定により責任準備金を追加して積み立てた額（2017年度第1四半期累計期間：45,210百万円、2018年度第1四半期累計期間：44,835百万円）を記載しております。

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項目	2017年度末	2018年度 第1四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	5,591,395	5,633,266
資本金等	1,554,861	1,586,194
価格変動準備金	916,743	917,010
危険準備金	2,114,348	2,077,676
一般貸倒引当金	60	54
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前)) ×90%(マイナスの場合100%)	501,809	555,402
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	△2,896	△4,588
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	506,467	501,237
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	—	—
その他	—	277
リスクの合計額 (B)	989,104	990,668
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$		
保険リスク相当額 R_1	147,403	146,042
第三分野保険の保険リスク相当額 R_8	63,087	62,161
予定利率リスク相当額 R_2	150,450	148,453
最低保証リスク相当額 R_7	—	—
資産運用リスク相当額 R_3	792,377	796,486
経営管理リスク相当額 R_4	23,066	23,062
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,130.5%	1,137.2%

(注) 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。ただし、一部の項目については、保険業法施行規則等の規定に準じて、当社が合理的と判断する方法で算出しております。

7. 特別勘定の状況

該当する事項はありません。

8. 保険会社及びその子会社等の状況

(1) 主要な業務の状況を示す指標

(単位：百万円)

項 目	2017年度 第1四半期 連結累計期間	2018年度 第1四半期 連結累計期間
経常収益	2,113,563	1,978,688
経常利益	83,220	75,249
親会社株主に帰属する四半期純利益	24,161	34,087
四半期包括利益	117,892	76,920

項 目	2017年度末	2018年度 第1四半期 連結会計期間末
総資産	76,831,261	74,958,332
連結ソルベンシー・マージン比率	1,131.8%	1,138.6%

(2) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

- ・連結される子会社及び子法人等数 1社
- ・持分法適用の非連結の子会社及び子法人等数 0社
- ・持分法適用の関連法人等数 0社
- ・期中における重要な子会社等の異動 なし

(3) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	2017年度末 要約連結貸借対照表 (2018年3月31日現在)	2018年度 第1四半期連結会計期間末 (2018年6月30日現在)
	金 額	金 額
(資産の部)		
現金及び預貯金	898,504	980,054
コールローン	265,000	745,000
債券貸借取引支払保証金	3,296,222	2,126,851
買入金銭債権	176,069	325,690
金銭の信託	2,814,873	2,916,696
有価証券	60,130,909	59,049,669
貸付金	7,627,147	7,170,180
有形固定資産	100,915	107,226
無形固定資産	163,265	156,113
代理店貸	33,715	28,535
再保険貸	3,227	3,527
その他資産	368,020	387,500
繰延税金資産	954,085	961,984
貸倒引当金	△695	△699
資産の部合計	76,831,261	74,958,332
(負債の部)		
保険契約準備金	69,948,383	69,261,833
支払備金	548,196	515,199
責任準備金	67,777,297	67,155,904
契約者配当準備金	1,622,889	1,590,728
再保険借	6,033	6,112
債券貸借取引受入担保金	3,663,547	2,525,600
その他負債	229,514	143,525
退職給付に係る負債	63,739	64,835
役員株式給付引当金	172	152
価格変動準備金	916,743	917,010
負債の部合計	74,828,135	72,919,069
(純資産の部)		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	500,044	500,044
利益剰余金	595,846	589,134
自己株式	△466	△450
株主資本合計	1,595,424	1,588,727
その他有価証券評価差額金	403,913	446,856
繰延ヘッジ損益	32	29
退職給付に係る調整累計額	3,755	3,648
その他の包括利益累計額合計	407,701	450,534
純資産の部合計	2,003,126	2,039,262
負債及び純資産の部合計	76,831,261	74,958,332

(4) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

科 目	2017年度 第1四半期連結累計期間 (2017年4月1日から 2017年6月30日まで)		2018年度 第1四半期連結累計期間 (2018年4月1日から 2018年6月30日まで)	
	金 額		金 額	
経常収益	2,113,563		1,978,688	
保険料等収入	1,123,687		1,014,865	
資産運用収益	321,389		307,614	
(うち利息及び配当金等収入)	(298,400)		(280,454)	
(うち金銭の信託運用益)	(21,137)		(20,471)	
(うち有価証券売却益)	(1,659)		(6,625)	
その他経常収益	668,485		656,209	
(うち支払備金戻入額)	(26,696)		(32,997)	
(うち責任準備金戻入額)	(640,489)		(621,392)	
経常費用	2,030,342		1,903,439	
保険金等支払金	1,850,749		1,715,070	
(うち保険金)	(1,567,283)		(1,370,343)	
(うち年金)	(97,808)		(100,952)	
(うち給付金)	(15,628)		(20,222)	
(うち解約返戻金)	(118,391)		(157,730)	
責任準備金等繰入額	1		1	
契約者配当金積立利息繰入額	1		1	
資産運用費用	16,340		34,891	
(うち支払利息)	(630)		(233)	
(うち有価証券売却損)	(9,083)		(18,952)	
(うち金融派生商品費用)	(4,907)		(13,235)	
事業費	130,885		125,072	
その他経常費用	32,365		28,403	
経常利益	83,220		75,249	
特別利益	—		—	
特別損失	16,078		330	
固定資産等処分損	8		63	
価格変動準備金繰入額	16,070		267	
契約者配当準備金繰入額	32,558		26,832	
税金等調整前四半期純利益	34,582		48,086	
法人税及び住民税等	40,056		38,460	
法人税等調整額	△29,635		△24,461	
法人税等合計	10,421		13,998	
四半期純利益	24,161		34,087	
非支配株主に帰属する四半期純利益	—		—	
親会社株主に帰属する四半期純利益	24,161		34,087	

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

科 目	2017年度 第1四半期連結累計期間 (2017年4月1日から 2017年6月30日まで)		2018年度 第1四半期連結累計期間 (2018年4月1日から 2018年6月30日まで)	
	金 額		金 額	
四半期純利益	24,161		34,087	
その他の包括利益	93,731		42,832	
その他有価証券評価差額金	93,845		42,943	
繰延ヘッジ損益	△4		△3	
退職給付に係る調整額	△109		△106	
四半期包括利益	117,892		76,920	
親会社株主に係る四半期包括利益	117,892		76,920	
非支配株主に係る四半期包括利益	—		—	

注記事項

(四半期連結貸借対照表及び株主資本等の注記)

1. 責任準備金対応債券に係るリスク管理方針の概要は、次のとおりであります。

資産・負債の金利リスクを管理するために、保険契約の特性に応じて以下に掲げる小区分を設定し、各小区分の責任準備金対応債券と責任準備金のデュレーションを一定幅の中で一致させる運用方針を採っております。また、各小区分の責任準備金対応債券と責任準備金のデュレーションについては、定期的に確認しております。

- ① 簡易生命保険契約商品区分（残存年数30年以内の保険契約）
- ② かんぽ生命保険契約（一般）商品区分（すべての保険契約）
- ③ かんぽ生命保険契約（一時払年金）商品区分（一部の保険種類を除く。）

なお、簡易生命保険契約商品を対象とする小区分については、従来、残存年数20年以内の保険契約からなる小区分でありましたが、30年及び40年国債の発行規模が拡大したことに伴い、長期の保険契約群に対してデュレーション調整が容易となったことから、当第1四半期連結会計期間より、残存年数30年以内の保険契約からなる小区分に変更いたしました。この変更による損益への影響はありません。

2. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期連結貸借対照表計上額は3,067,312百万円であります。

3. 契約者配当準備金の異動状況は、次のとおりであります。

イ. 当連結会計期間期首現在高	1,622,889百万円
ロ. 当第1四半期連結累計期間契約者配当金支払額	58,913百万円
ハ. 利息による増加等	1百万円
ニ. 年金買増しによる減少	81百万円
ホ. 契約者配当準備金繰入額	26,832百万円
ヘ. 当第1四半期連結会計期間末現在高	1,590,728百万円

4. 配当金支払額は、次のとおりであります。

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2018年5月15日 取締役会	普通株式	40,800	68.00	2018年3月31日	2018年6月19日	利益剰余金

(※1) 配当金の総額には、株式給付信託（BBT）が保有する当社株式に対する配当金13百万円が含まれております。

(※2) 1株当たり配当額には、特別配当4円が含まれております。

(四半期連結損益計算書の注記)

1. 1株当たり四半期純利益は56円83銭であります。
2. 当第1四半期連結累計期間に係る減価償却費は14,604百万円であります。

(5) 連結ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	2017年度末	2018年度 第1四半期 連結会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	5,595,880	5,636,550
資本金等	1,554,624	1,586,111
価格変動準備金	916,743	917,010
危険準備金	2,114,348	2,077,676
異常危険準備金	—	—
一般貸倒引当金	60	54
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前)) ×90%(マイナスの場合100%)	501,809	555,402
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	△2,896	△4,588
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額	5,218	5,070
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	506,467	501,237
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	△495	△1,702
その他	—	277
リスクの合計額 (B)	988,803	990,014
$\sqrt{(\sqrt{R_1^2 + R_5^2} + R_8 + R_9)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4 + R_6$		
保険リスク相当額 R ₁	147,403	146,042
一般保険リスク相当額 R ₅	—	—
巨大災害リスク相当額 R ₆	—	—
第三分野保険の保険リスク相当額 R ₈	63,087	62,161
少額短期保険業者の保険リスク相当額 R ₉	—	—
予定利率リスク相当額 R ₂	150,450	148,453
最低保証リスク相当額 R ₇	—	—
資産運用リスク相当額 R ₃	792,075	795,830
経営管理リスク相当額 R ₄	23,060	23,049
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,131.8%	1,138.6%

(注) 上記は、保険業法施行規則第86条の2、第88条及び平成23年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出しております。ただし、一部の項目については、保険業法施行規則等の規定に準じて、当社が合理的と判断する方法で算出しております。

(6) セグメント情報

単一セグメントであるため、セグメント情報については記載をしております。